



訪問プログラム2024 開催団体募集要項



目次

ミュージック・シェアリングについて	P 1
訪問プログラムとは	P 2
訪問プログラム2024 実施概要	P 3
開催にあたって	P 4
Q&A よくある質問	P 5
申込書 記入例	P 6



認定NPO法人 **ミュージック・シェアリング**
〒102-0083東京都千代田区麹町2丁目5-18 半蔵門ハウス601
TEL : 03-6256-9733 FAX : 03-6256-9734 担当者 : 野本 / 堀
E-mail : info@musicsharing.jp

ミュージック・シェアリングについて

ミュージック・シェアリングの理念

ミュージック・シェアリングは、人々にとって本物の音楽、音楽家がもっと身近なものになるようにし、豊かな人間性をめざす環境作りの手助けを行います。たくさん子どもたちや高齢者の方々が教養を高め続けられるようにするために、本物の音楽を通じて活動し、その内容を常に見直し、時代に先立って新たなプログラムを創造し続けていきます。

ミュージック・シェアリング <http://www.musicsharing.jp/>
X - @npomusicsharing
Facebook - <https://www.facebook.com/npomusicsharing>



「訪問プログラム2024」募集にあたって

ミュージック・シェアリングは、本物の音楽を通して、子どもたちの豊かな心と創造力育成の一助になることを目的として、1993年より「訪問プログラム」を開始しました。2018年度からは少子高齢化が進む社会のニーズに応じて、高齢者や様々な事情で音楽に触れ合う機会の少ない方々へも生の音楽を届けています。2022年までに訪問コンサートを開催、訪問した施設は1030か所を超えました。また、本プログラムは、次代になう若い芸術家たちが社会貢献活動に参加する好機ともなっています。2024年度も日本全国から開催団体の募集を行います。新たな出会いを楽しみに、皆様からのご応募をお待ちしています。

2023年11月

認定NPO法人ミュージック・シェアリング 理事長 五嶋みどり



理事長

五嶋みどり MIDORI (ヴァイオリン)

天才少女としてニューヨーク・フィルとの協演デビュー以来40年を経て、世界のトップアーティストとして活躍を続ける一方、音楽家／教育家／社会活動家のロールモデルとして、あらゆる人々に“本物の音楽”を届け続ける。「ミュージック・シェアリング」(日本)、「Midori & Friends」(米国NY)を20歳で設立し、広く企業から一般の人々まで共に歩み、その活動を次代に継承し続け、2023年には30周年の節目を迎える。使用楽器はガルネリ・デル・ジェス「エクス・フーベルマン」(1734年製)。2007年より国連ピース・メッセンジャー。受賞歴多数。現在、カーティス音楽院等で教鞭をとる。

公式サイト <https://www.midori-violin.com>
Facebook <https://www.facebook.com/GoToMidori>



Photo: S.Suzuki



訪問プログラム とは

ミュージック・シェアリング(以下、MS)の協力アーティストが全国の学校（特別支援学校、夜間中学を含む）や病院、養護施設、高齢者施設などを訪問し、様々な事情でコンサートに足を運ぶ機会の少ない人々に音楽を届けます。普段生活している場所でのコンサートや教室・病室訪問など、団体のニーズに合わせた内容を演奏者自らが検討し、目の前での演奏鑑賞や、演奏家との交流を通して、音楽をより身近に感じてもらうことを目指しています。

※当法人の活動は、個人・法人・団体の皆様から寄せられるご寄付、協賛金、助成金で運営しています。

<http://www.musicsharing.jp/activity/concert/index.html>

訪問プログラムの内容

春（6月）はICEPカルテットが弦楽四重奏を、**秋**（10月～11月）にはMS協力アーティストが違った楽器を携えて、異なった文化、歴史を持った音楽を演奏します。年間2回の訪問コンサートを通じて、色々な音楽を楽しむことができます。演奏のほかに楽器や楽曲についてのお話や演奏者への質問コーナーなどもあります。



特別支援学校



病院



高齢者施設



小学校

演奏者、付き添いスタッフ、教職員、担当者、外部評価員、MSスタッフが、常に施設側の要望と向き合い、参加者が音楽によって最高の喜びを伝えられる環境をつくれます。

訪問の対象となる団体

国公立の学校（小学校、特別支援学校など）、病院、児童福祉施設、高齢者施設などの施設

※自治体・教育委員会・社会福祉協議会からのご応募も受け付けますが、個人及びPTA、保護者会、後援会などからの申請は受け付けません。

※原則として、前年度実施した団体への再訪問はいたしません。

※人数によっては近隣の団体との合同開催も可能です。ご相談ください。

プログラム実施例

施設	会場例	時間	対象	内容	参加人数
小学校	音楽室・読書室	30～45分	4～6年生	訪問コンサート	学校に応じて
	教室	5～20分	1～3年生	教室訪問	
特別支援学校	音楽室	20～45分	学年／年齢は問いません	訪問コンサート	2～70人
養護施設	ランチルーム	20～40分	年齢は問いません	訪問コンサート	2～70人
高齢者施設	コミュニティ・スペース	5～40分	年齢は問いません	訪問コンサート	2～70人
病院	ナースステーション	20～45分	年齢は問いません	訪問コンサート	病院に応じて
	病室・プレイルーム	5～20分	年齢は問いません	病室訪問	

訪問プログラム2024 実施概要

開催時期と演奏者

春 2024年6月

ICEP (インターナショナル・ユニティ・エンゲージメント・プログラム) カルテット

五嶋みどりとオーディション選考を経た若手演奏家
3名による弦楽四重奏



© T. Greenfield-Sanders



© Lucia Alonso



© Juan de la Fuente

秋 2024年10~11月

雅楽(3名)、ギター、ピアノ&フルート(2名)、
サクソフォーン・トリオ(3名) のいずれか



© Satoshi Oono



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo



© Ayane Shindo

応募締切

2024年1月15日(月) 必着

応募から開催までの流れ

2024年1月15日	応募〆切
2024年2月15日	訪問先決定
2月下旬~3月	内容の確認
4月上旬	春の訪問コンサート日程調整
5月中旬	訪問日程の決定 参考資料の配布
6月上旬	春の訪問コンサート 実施
実施後	MSへ提出物を送付
8月~9月	秋の訪問コンサート日程調整
9月下旬	訪問日程の決定 参考資料の配布
10月~11月	秋の訪問コンサート 実施
実施後	MSへ提出物を送付
12月	訪問プログラム2025 募集開始

応募方法

MSホームページより所定の応募申込
用紙をダウンロードし、記入欄にもれな
くご入力の上、メールにてご応募ください。

<http://www.musicsharing.jp/>

応募送信先

info@musicsharing.jp



【応募・問い合わせ先】

認定NPO法人ミュージック・シェアリング事務局
訪問プログラム2024 開催団体募集係

担当：野本/堀

TEL：03-6256-9733

受付時間：月~金曜日 10:00~18:00

Mail： info@musicsharing.jp

訪問先決定

2024年2月15日(木) 予定

・審査期間中、不明点などを問い合わせることがございますので
ご協力ください。

・応募多数の場合やスケジュールの調整が困難などの理由から、
お申込みいただいても不採択になる可能性もございます。あらかじめ
ご了承ください。

・訪問決定後、ご担当の先生が人事異動で代わられた場合や
応募申込書をご提出いただいた時点から変更が生じた際は、
速やかに変更事項をメールにてお知らせください。

・応募手続きについてご不明な点がございましたら、事務局まで
お問合せください。

開催にあたって

会場、準備品について

会場		
コンサート会場		音楽室、図書室、ランチルームなど、参加者人数収容に適した部屋。楽器のコンディションを整えるため、空調（冷暖房）設備がある場所が望ましい。外部の公共ホール等は使用しません。
控室	1～3室	音が出せる部屋。荷物保管、着替えなどに使用。会場近くの、施錠可能な部屋。
準備するもの		
演奏用椅子	1～4脚	肘掛けがない椅子（ピアノ椅子であれば尚可、パイプ椅子不可）。うち、1脚は高さ調節が可能な椅子（ピアノ椅子など）。
譜面台	1～3台 (秋のみ)	春は不要。秋のみ演奏者人数に応じた数量。
ワイヤレスマイク	2～3本	手元にスイッチのあるもの。マイクを入れる小箱。
長机	1～2台	楽器や資料を置く場合あり（クラス、病室訪問では不要）。
ピアノ	1台 (秋のみ)	春は不要。秋のみ必要な場合あり。コンサート前に調律されているピアノが望ましい。
駐車スペース	1～2台分	

そのほかの注意事項

費用負担について

アーティスト及び同行スタッフの移動・宿泊費、謝金はMSが負担いたします。

設備にかかわる以下の費用は、ご負担をお願いいたします。

- ・ピアノ調律師手配とそれに係る費用（ピアノを使用する場合のみ）
- ・最寄駅⇄施設の送迎（ボランティアや先生方にご協力をお願いします）

一般公開について

本プログラムは一般に公開いたしません。ただし、プログラムの見直し・改善のためMSのスタッフ、外部評価員ほか同行者やメディア関係者が見学する場合があります。

写真撮影、録音・録画について

当方スタッフが記録用に写真撮影、録音・録画をする場合があります。施設による写真撮影は可能ですが、録音・録画は固くお断りしております。

訪問の中止・延期について

不可抗力（天災地変、交通機関の事故及びストライキ、疫病、出演者の疾病等）または、開催団体、出演者、MSのやむを得ない理由により、訪問を中止・延期せざるをえなくなった場合は、相互理解のもと、双方が誠意をもって話し合い、円満な解決を目指します。

開催団体ホームページやSNS等への記事掲載について

ホームページやFacebook等SNS、院内新聞や校内新聞などにMS訪問プログラムについての写真・記事を掲載する場合は、発行前に必ず当法人の承認を得てください。

新型コロナウイルスに関する予防対策について

MSと開催団体の双方が話し合いのうえ、感染予防対策（マスク着用やアルコール消毒）を徹底いたします。

<訪問決定後に提出していただく資料>

訪問決定後、当法人が指定する期日までに下記の資料をご提出ください。

- ・年間行事予定表（2024年度のもの）
- ・授業・休み時間などがわかる時間割表
- ・最寄駅から所在地までの詳しい地図（最寄駅の出口、道順、所要時間などが分かるもの）
- ・校内/教室/院内配置図

<実施終了後の提出物>

- ・子どもたちの感想文
- ・会場記録写真
- ・コンサート参加人数

MSのホームページやSNS、報告書など、外部資料へ掲載する場合があります。



Q & A よくある質問

応募について	<p>Q 応募資格を教えてください。</p> <p>A 個人からの応募は受け付けておりません。参加人数が2名以上の団体からの応募が可能です。⇒詳しくは、P2をご覧ください。</p> <p>Q 公共交通機関がありませんが、来ていただけますか？</p> <p>A 訪問は可能ですが、最寄駅（宿泊先）からの往復の送迎をしていただくことが必要です。</p> <p>Q お金はかかりますか？</p> <p>A 原則として訪問施設側の費用の負担はありません。ただし、ご協力をお願いすることがあります。⇒詳しくは、P4をご覧ください。</p> <p>Q 秋は行事が多くて日程の調整が難しいです。春だけ訪問してもらうことは可能ですか？</p> <p>A 春、秋のコンサート2回で一つのプログラムとなっています。片方のみでの応募はできません。</p>
会場・準備について	<p>Q コンサート会場はどれくらいの広さが必要ですか？</p> <p>A ⇒詳しくは、P4をご覧ください。</p> <p>Q 音響が整った会場がありません。</p> <p>A プログラム実施に十分な広さがあれば必要ありません。また、屋外での演奏は行いません。</p> <p>Q 英語を話す人がいません。</p> <p>A 春は海外アーティストも訪問しますが、日本語を話すメンバーが同行しますので、ご安心ください。</p> <p>Q マイクは必要ですか？</p> <p>A 会場の広さにもよりますので、事前にご相談ください。</p>
コンサートについて	<p>Q 全校生徒が一度に同じコンサートを聴きたいです。</p> <p>A 訪問コンサートの対象は高学年（4～6年生）を前提としています。人数によって、複数回に分けて実施するケースもあります。対象とならない低学年（1～3年生）は、教室訪問を行います。スケジュールによっては実施できない場合があります。</p> <p>Q 教室訪問では訪問コンサートと同じ曲を聴けるのですか？</p> <p>A 重なる曲もあると思いますが、演奏者がそれぞれの対象者に見合った曲を選んで、演奏します。</p>

コンサートへの参加について	<p>Q 全学年の参加が応募の前提となりますか？</p> <p>A 全学年参加が前提ではありません。例えば、4～6年生対象の訪問コンサートだけでも応募可能です。</p> <p>Q 特別支援学校で、小学生から高校生までが在籍しています。対象は小学生だけでしょうか？</p> <p>A 特別支援学校の場合は対象の学年・年齢は問いません。</p> <p>Q ビデオを撮影して、当日来れない生徒と共有してよいですか？</p> <p>A 動画の撮影はお断りします。生演奏を聴いていただくことを基本としていますが、コンサート会場へ来られない方のプログラム参加方法についてはMS事務局にご相談ください。</p> <p>Q コンサート会場には教員のアテンドが必要ですか？</p> <p>A はい。担当者の付添は必要とします。</p> <p>Q 外部の人（近所の人）も参加可能ですか？</p> <p>A 基本的にはご遠慮ください。ただし、離島など地理的にクラシック音楽と接する機会に恵まれない場合には、人数を限って参加いただける場合もあります。</p> <p>Q じっと座って演奏を聴くことができなかつたり、声を出して騒ぐことがあると思います。</p> <p>A 問題ありません。</p>
その他	<p>Q 写真撮影不可の子ども（患者）がいます。</p> <p>A 報告書作成、SNS発信など、写真・動画を外部へ提供する場合があります。MSでは記録用撮影を行う場合、訪問施設の許可同意のもと撮影いたします。撮影不可の方がおられる場合は事前にお知らせください。</p> <p>Q プレゼントは受け取ってもらえますか？</p> <p>A お気持ちはありがたく頂戴しますが、プレゼントは辞退いたします。訪問施設の皆さんによる歌や演奏、踊りなどの披露は歓迎します。また感想文は、今後のプログラムの参考となりますので、まとめて事務局までお送りいただくようお願いします。</p> <p>Q コンサートの後に、演奏者と交流する時間はありますか？</p> <p>A スケジュールによります。訪問日程が決まった時点でご相談ください。</p> <p>Q 演奏者からサインをもらえますか？</p> <p>A サインの依頼はお断りしています。</p>

ミュージック・シェアリング 訪問プログラム2023 参加団体

宮城県	国立病院機構 宮城病院
	宮城県立山元支援学校
東京都	東京都立文京盲学校
	八王子市立第五中学校夜間学級
	港区立障害保健福祉センター工房アミ
	世田谷区三宿中学校夜間学級
	東京都立立川学園
和歌山県	和歌山県立みはま支援学校
	有田川町立八幡小学校/安諦小学校

大阪府	大阪府立交野支援学校
奈良県	奈良県立奈良養護学校
奈良県	奈良県立奈良東養護学校
兵庫県	神戸大学附属特別支援学校
	兵庫県立視覚特別支援学校
沖縄県	南城市立知念小学校
	南城市立久高小中学校
	沖縄県立島尻特別支援学校



訪問プログラム2024開催応募申込書 < 記入例・注意事項 >



申請日： 2023 年 12 月 1 日

団体名 (ふりがな)	東京都立半蔵門特別支援学校 (とうきょうとりつはんぞうもんとくべつしえんがっこう)						
ホームページ URL	http://www.hanzomonedu.jp						
責任者 ふりがな 役職・氏名	校長 音楽 太郎 (おんがく たろう)	担当者 ふりがな 部署名・氏名	音楽科教諭 弦 花子 (げん はなこ)				
所在地	〒000-0000 東京都千代田区半蔵門0-0-0						
	TEL: 03-0000-0000 (平日 8:00~17:00) ※15:00以降がつながりやすい						
	E-mail:	(責任者) kocho@hanzomonedu.jp	(担当者) gen@hanzomonedu.jp				
候補会場・収容人数・ 空調の有無 ※	・音楽室 [50人] (空調あり・なし) ・多目的室 [人] (空調あり・なし) ・体育館 [人] (空調あり・なし) ・その他 視聴覚室 [70人] (空調あり・なし)						
合同または同日開催団体 (希望する場合のみお書きください)	千代田区立半蔵門小学校と同日開催を希望 現時点での予定数(概算)をご記入ください。						
訪問コンサート (対象学年: 4~6年生) 学年・クラス数・人数 (合同開催団体がある場合は 合計数)	4年	2クラス	40人	クラス(病室)訪問 (対象学年: 1~3年生)を希 望する場合 学年・クラス数・人数 (合同開催団体がある場合)	1年	2クラス	40人
	5年	3クラス	50人		2年	3クラス	50人
	6年	3クラス	55人		3年	3クラス	55人
	合計	8クラス	145人		合計	8クラス	145人
年2回(6月と秋)実施に 合意する ※	する	6月開催不可日		6/5創立記念日、6/10校外学習			
	しない	10~11月開催不可日		10/11体育祭、11/4-7文化祭			
ピアノ ※ (不要な場合もあります)	無・グランドピアノあり(機種: YAMAHA) ・アップライトピアノあり(機種: KAWAI)						
アクセス	①東京駅または羽田空港~最寄駅までの経路と所要時間(公共交通機関利用) 東京駅(JR中央線)⇒四ツ谷駅(約15分)						
	②最寄駅~学校(施設)までの経路と所要時間(最寄駅からバス等での移動) 徒歩約20分 または 都0番バス 四ツ谷駅⇒半蔵門特別支援学校前(約5分)						
過去の参加実績 ※	あり(2001年) ・ 無 ・ 不明						
申請理由・目的、施設の 特色、アピールポイント など	申請理由や開催希望団体の特徴・特色、アピールポイントをご記入ください。 (ボランティアを推奨している、等) 病院の場合は「小児病棟の有無」や「重度心身障がい児・者受け入れの有無」、 特別支援学校の場合は生徒さんの様子なども記載があると助かります。						
ご希望などありましたら ご自由にお書きください	ご自由にお書きください。						
何でこの活動を知りましたか?	MSのウェブサイト、SNS ・ 新聞、雑誌の記事を読んで ・ 友人、知人から聞いて その他 ()						

※印の箇所は該当する項目に○をつけてください。

申込締切 2024年1月15日(月) 必着